

支えあういのちと愛

～千葉の会だより～

啓発活動

東京学館総合高等学校 第16回吹奏楽部定期演奏会

でのパネル展 3月21日(土)

今回で5回目となりました。パネル展には、父兄や教職員が少人数でしたが関心を持たれ、熱心にご覧になっておりました。プログラムには「ダイジナトコロ」のチラシを入れてくださったり部員全員で「ダイジナトコロ」を合唱したりと啓発活動にご協力をいただきました。

今年のミニトークは、同校の卒業生の小林洋大さんにドナー体験のお話を聞くことができました。

きっかけは高校で行われた献血で、大学卒業後、東京の勤務先のビルでの献血時、骨髄バンクのボランティアからの説明があり、救える命に救いの手をと登録をされたそうです。そして昨年7月にドナーになり、人生観が変わられたそうです。我々ボランティアの活動に感謝のお言葉をいただきました。素晴らしいミニトークでした。(仲田)



関東甲信越地区ブロックセミナー 2月22日(日)

関東甲信越地区ブロックセミナーが神奈川県総合医療会館で神奈川の会が主管となり開催された。参加団体は、命のアサガオにいがた、東京の会、埼玉の会、千葉の会、神奈川の会の5団体と全国協議会の理事、事務局、併せて15人が参加しました。

千葉の会からは遠山、柴谷、梅田の3人と担当理事として野平が参加しました。会議は、自己紹介の後、全国協議会25周年事業の説明があり、その後各団体の活動報告となった。各県のドナー助成制度の進捗状況が興味深かった。埼玉県は県内の全市町村が制度を導入したとのことだった。セミナー後中華街で懇親会を行ったが、こちらも和気あいあいと盛況だった。(梅田正造)



イエローシート

千葉の会の当キャンペーン参加は平成18年の開店からの参加で9年目になり、今までに130万円の支援を頂いたこととなります。東葛地域のボランティア会約50の中で常に上位のようで、改めて柏店とお客様に感謝したい気持ちです。当日は穏やかな日和に恵まれ、お昼時の2時間余り6名で交代しながら声かけを行いました。祝日の店内は家族ずれで賑わっており、私達は「骨髄バンク」の言葉を使わず地域のボランティア活動支援への協力を願う声かけで、お客様からは好意的な反応でした。(高橋)

参加者：遠山、円東、柴谷、熊倉照、河口、高橋

全国骨髄バンク推進連絡協議会設立25周年事業

我が国の骨髄バンクを介した非血縁者間の骨髄移植(含む末梢血幹細胞移植)は、累計で17,650人(2014年9月末現在)を超えました。この骨髄バンクを支える全国骨髄バンク推進連絡協議会は、今年で設立25周年を迎えます。これを記念して「日本縦断全国キャラバン」を実施し、これまで骨髄バンクで骨髄を提供したドナーたちがキャラバンカーをつないでいきます。

スタートは、沖縄県那覇市。キャラバンカーがここをスタート、日本列島を縦断し目指すゴールは北海道札幌市、千葉県は6月2日(火)活動日となっており、赤十字血液センター、献血ルーム等訪問の予定です。当日は、千葉県内で骨髄バンクを広く理解していただくメモリアルなONE DAYにしたいと思います。(戸辺)

登録会報告

いすみ市 大原保健センター 2月16日(月)

天気は快晴、昨夜の暴風が嘘のような穏やかな一日であった。
 今日の登録場所は、いすみ鉄道の大原駅から旧街道を抜けて小高い丘の上、市役所の並びにあるこじんまりとした庁舎です。
 会場は、休憩に使われると思われる狭い一角で、日赤さんも工夫して会場を設営していました。
 登録の声掛けには、昼から日赤の向後様、ライオンズクラブ様が加わり心強く、ライオンズクラブの方から戦後70周年を迎える今、貴重な戦時体験を伺う事が出来、貴重な一日でした。また、いすみ市は、蛸・ブルーベリー・フルーツワイン・米・清酒が名産で、旧街道に向かう県道沿いに酒蔵があり、帰りに訪ねて観ました。(河口)



登録人数 : 1名
 説明受講者 : 3名
 説明員 : 西島(一)、河口



津田沼献血ルーム 3月18日(水)

初めての献血ルームでの登録会で、とまどいながら始まりました。
 登録の声かけは、ロッカールームへ入る時にギフトとティッシュを配りながら行いました。受付から血圧測定、問診、採血まで余り時間を要しなかったため、説明が途中になってしまった。今後、どのように工夫するかが、献血ルームでの問題だと思った。
 献血後、休憩している方にギフトとティッシュを配りながら「骨髄バンクです。説明だけでも如何ですか」と声かけした。(柴谷)
 登録人数 : 1名 説明受講者 : 5名 説明員 : 円東、柴谷、菅谷



その中に次のような方が印象に残りました。

- 既に提供済で、この方は提供後3ヶ月後に再度同じ患者さんにリンパ球?を提供されたとのこと。
- 自分は、登録したいが両親が反対しているので、今はできないという20歳代前半の女性。
- 以前、登録していたが家族が反対したので、登録を取り消したという中年男性。

南房総市役所 3月26日(木)

登録者の殆どが市役所職員さんという感じで登録者2名が市職員さんで他1名は主婦の方でした。
 献血後休憩テーブルにいる男性にチャンスが渡したら、「登録済みです。2回候補になったが2回とも途中で候補から外れた」と話された。登録会場で提供されたり、候補になったというお話を聞くと、とても嬉しくなります。(柴谷)
 登録者 : 3名 説明受講者 : 1名 説明員 : 円東、柴谷



その他登録会報告

登録場所	登録日	登録人数	説明受講	説明員
三井住友海上保険(印西市)	2月6日(金)	5名	3名	北村(美)、尾木、河口
旭市保健センター	2月12日(木)	9名	4名	円東、河口
千葉県消防学校(千葉市)	2月16日(月)	7名	4名	円東、北村(美)、吉澤
多古町役場	3月4日(水)	9名	4名	北村(美)、河口
TDK成田工場	3月4日(水)	2名	0名	なし
茂原市中央公民館	3月17日(火)	5名	3名	円東、北村(美)
亀田総合病院(鴨川市)	3月23日(月)	8名	1名	西島夫妻、河口
一宮町役場	3月24日(火)	6名	2名	円東、志田
横芝光町町民会館	3月25日(水)	0名	3名	北村(美)、河口
松戸献血ルーム	3月27日(金)	1名	2名	河口、円東
茂原市健康センター	4月2日(木)	4名	2名	北村(美)、溝口
君津市保健センター	4月3日(金)	1名	6名	山本(栄)、西島(一)

知っ得基礎知識 第2回

小冊子「白血病と言われたら」からの抜粋

病気への理解と、テキストの宣伝、啓発のため今年から数回にわたり連載するものです。

原発事故と放射線障害

福島原発事故で最も心配されるのは健康影響です。現在の放射線の健康への影響は、被曝は少なければ少ないほどいい、という考え方です。しかしながら、自然界どころか私達の体の中には天然の放射性物質があり、これは地球が出来たときから存在します。ですから、放射線の影響は、この自然界の放射線以外の放射線にどのくらい被曝したかを考えます。自然界からの放射線被曝の量は世界平均では1年間で2.4mSv(ミリシーベルト)で、バリウムによる食塩と胃の検査では1回3-4mSvくらいです。放射線の影響は、1945年に被災した広島市と長崎市の原爆被爆者の結果から多くの知識が得られています。一度に100mSv以上の被曝をするとがんのリスクが明らかに線量とともに増加し、100mSvでは、200人に1人くらいの割合で、悪性腫瘍で亡くなる方が増えることが示されています。現在ではこの考え方が国際的に多く使われています。ではもっと線量が高い場合を考えてみます。過去に起きた事故の経験から、500mSvの被曝でリンパ球数の減少、3000mSvで皮膚の発赤以上の障害、4000mSvくらいで一過性の脱毛が100人のうち1人に現れるとされています。(国際放射線防護委員会) 闘病支援編 P-394より転載

ボランティア・会員募集

ボランティアとしてどなたでも、出来ることが色々あります。骨髄バンク＝登録だけではありません。さあ、あなたも始めてみませんか。何かやってみたくになったら、お気軽に連絡下さい。

TEL/FAX 047-431-5065

事務局 遠山まで

日本骨髄バンク 平成26年度説明員研修会 2月7日(土)

平成26年度東京会場での説明員研修会に参加させて頂きました。

日頃、登録会でドナー登録を推進している訳ですが、近年の登録者数は減少傾向であること、更に年々登録終了する方がいるので、15年後には2~3万人減ってしまうとの話に若年層への普及、登録を進める必要を実感しました。

各地では、提供ドナーの方への助成制度も拡大しており、特に埼玉県では全市町村で助成を行っており、感心します。千葉でも助成制度がもっと広がって、骨髄移植の一助になるといいと思いました。また、広島国際大学、骨髄バンクドナー登録推進グループ「しずく」の活動には大・大感動でした。2011年、6名の有志からスタートし、現在29名のグループで、大学内のみならず、多くの会場で登録会を開催。その他、大学祭や健康フェアなど若者への啓発活動を精力的に行っている姿に清々しさと頼もしさを覚えました。

千葉にも医療系の学校はたくさんあるので、このようなグループができるといいですね。

今回の研修会でお聞きしたことをふまえながら、今後もひとりでも多くの方にドナー登録をしてもらえるようお願い、少しでも貢献できるよう活動していきたいと思えます。(北村)

ドナー助成制度について 1

平成25年度、コーディネート開始件数は、29,956件あり初期段階での終了件数が15,910件ありました。

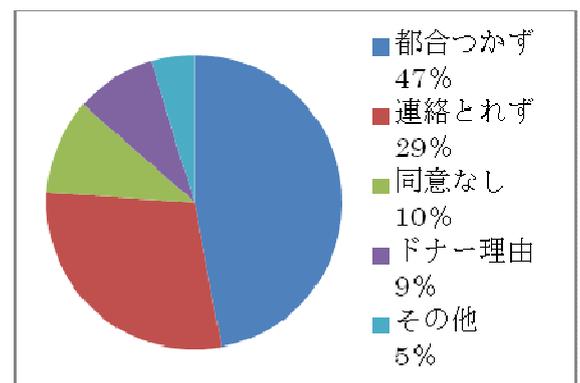
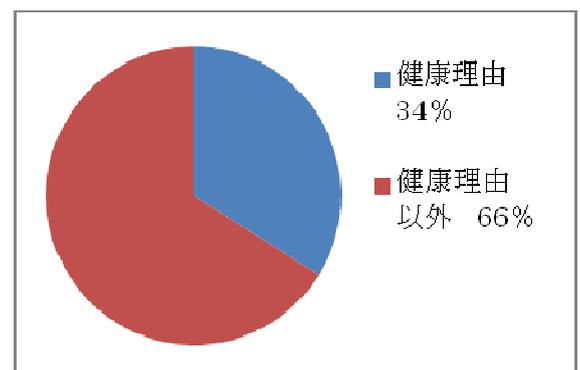
その内訳は、右上のグラフでありドナー理由による終了件数は、14,244件ありました。また、その中止理由は、「都合つかず」47%「連絡とれず」29%「同意なし」10%・・・と右下のグラフのようになっております。

「都合つかず」で中止になった理由をアンケートしていないようですが、その理由を推測すると、『勤務先にドナー休暇制度がない』『自営業の方では休業補償がない』『仕事が忙しい』などが考えられます。

そこで、骨髄移植に繋がるために、各地でドナー助成制度を導入する自治体が増え、1件でも多くの骨髄移植に結びつけ、多くの生命を救う制度を導入しているのでしょうか？

千葉県でも今後(来年度)、多くの自治体で制度化され、ドナー休暇制度の充実する活動にも力を入れたいと考えております。

各自治体の担当者様制度化にご協力下さい。(遠山)



日本骨髄バンクと千葉県登録者数最新情報 (2015年2月末現在)

	全国 (累計)	対前号増減数	千葉県 (累計)	対前号増減数
ドナー登録者数	450,193	+662	13,322	+44
累計患者登録者数	44,225	+498	1,726	+21
累計移植例数	17,958	+210	567	+6

会員自己紹介 ～栗原やす子～

1992年6月18日薄茶色になってしまった新聞に赤ペンで「骨髄バンクにTEL 済み」書いてある。夫を失って三週間、私とバンクとの始まりであった。白血病が憎くて、憎くて煮えたぎる思いのなか、推進連絡会東葛支部の方々との交流が出来た。

私の内部では会の方々には4つに分かれていた。悲しみの方、よろこびの方、純然たるヒューマニスト、生き方を医療にささげたの方々。その後、夢中になって、諸行事、会合、電話相談等動ける限り懸命に動いた。しかし、いつの間にか老化(玄関)カレー(ハヤシライス)に襲われ始め、気付いた時には何にも出来ない状態だった。そして、昨年11月22日成田山新勝寺のイベントコンサートに、何とも懐かしい方々が当然のようにバーバを迎えて下さった。YさんEさんTさんO, U, M, etc.

南極から絵葉書を送って下さったペンギンちゃんにも逢えた。ウオウ！脳天気のバーバは皆様に温かく接して頂き、少し勇気が湧いてくる。もう少し私に出来ることをしよう、あるかしら？「塊より始めよ」うーんちょっと違うナ。疑問の前にやってみるか、疑問の前にやってみるか、動けるかな、86才になる前の日に多くの方にお目にかかれて嬉しくて引き金になった。小さくても細くても(カラダは太いが)つなげてゆこう。皆様バーバをよろしくお願い致します。ホームアローンです。お忙しいでしょうが、家にいる限り大歓迎させていただきます。

是非お立ち寄りくださいませ。ボランティアのボランティアです。



会費納入のお願い

千葉骨髄バンク推進連絡会は、皆様からの会費とご寄付で運営しています。

皆様のご支援とご協力をお願い致します。

※毎月開催している定例会に持参していただいても結構です。もちろん定例会出席も歓迎です。

年会費； 3,000円 (学生1,000円)

振替口座名 千葉骨髄バンク推進連絡会

口座番号 00160-6-547168

新社会人通信 (その零)

3月まで当会で活動していた吉澤耕介さんが今月より新社会人となり、長野市にUターン就職しました。そこで、次号(6月号)より新社会人になっての奮闘記を寄せてもらいます。楽しみにして下さい。

また、長野県には当会が加盟している全国骨髄バンク推進連絡協議会のボランティア団体がないので、設立してもらいたいとも思っております。(遠山)

今後(4～5月)の予定(お知らせ)

啓発活動&登録会

- ・5月3～5日 幕張どきどきフリーマーケット (幕張メッセ)

記念大会

- ・5月31日 全国協議会25周年記念大会 (早稲田大学)

ドナー登録会

- ・4月18.19日 イオンモール幕張新都心
- ・4月22日 モノレール千葉駅ルーム
- ・4月27日 国際武道大学

定例会予定

日時 5月10日(日)12時30分～
場所 船橋市勤労市民センター 特別会議室

<リレーつうしん>

このたび、当会の会員であり、ドナー経験者でもある落語家のう勝さんが、真打ちに昇進されました。私は今まで落語に対しあまり興味を持っていませんでした。ところが、う勝さんの落語を聞いてから「落語って面白い!」と思ったのです。今後は「桂 右女助」として活躍されるわけですが、桂 右女助さんとしての落語も楽しみです。こんな素晴らしい方とボランティア活動できることは、私の自慢です。(熊倉)

総会のお知らせ!

年1回の総会を下記の日程で開催します。多くの方の参加お待ちしております。

日時 5月10日(日)15:00～

場所 船橋市勤労市民センター 特別会議室

※総会后、懇親会を開催しますので、懇親会のみ参加大歓迎